



思いやり

栃木市立赤麻小学校
 第4学年学年だより 7月号
 平成27年6月30日発行



もうすぐ夏休み！！



子どもたちが育てているへちまのつるものび、だいぶ大きくなってきました。暑い日も多くなり、プールからは元気な声が響いてきます。

さて、いよいよ明日から7月。一学期のまとめの月です。今学期学習した内容がどの程度定着しているのかを確かめたり、理解が不十分な学習については、もう一度復習させたりしたいと思っています。ご家庭でも、お子さんが持ち帰るテストやプリントなどに目を通し、どの程度理解しているのかを把握していただきたいと思います。また、お子さんの宿題の様子にも気をつけて見ていただきたいと思います。

7月の行事予定

月	火	水	木	金
6/29 清掃強調週間 (~7/3日)	6/30 鼓笛練習	7/1 集金日(7,000円) あいさつ運動:5区1版	2 ALT 委員会活動 PTA 本部合同役員会(18:30 図書室)	3 ワックス塗布 図書貸し出し最終日
6 図書室の本返却開始 (~7/10日) 5時間授業	7 5時間授業	8 あいさつ運動:5区2,3班 表現活動(4年生) 5時間授業	9 ALT 5時間授業 代表委員会	10 5時間授業 アルミ缶回収強化日
13 5時間授業	14 読み聞かせ③ 5時間授業	15 あいさつ運動:6区A1版 5時間授業	16 ALT 5時間授業	17 第1学期終業式 4時間授業
20 海の日	21 個別面談 プール・図書室開放	22 プール・図書室開放	23	24 個別面談 プール・図書室開放
27 個別面談 プール・図書室開放	28 個別面談 プール・図書室開放	29	30	31



3Rで教室もきれいに

先日、社会でゴミ問題について学習しました。その後、3R(リユース・リデュース・リサイクル)の実践として、教室に花瓶を設置することになりました。習ったことを実際にやってみる、という姿勢がすばらしいです。

じぶんにできることを、少しずつ。是非、ご家庭でも挑戦してみてください。

7月の学習予定

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・一つの花 ・自分の考えを伝えるには ・本は友達 	社会	<ul style="list-style-type: none"> ・地図帳を活用しよう
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・わり算の筆算（2） ・式と計算 	理科	<ul style="list-style-type: none"> ・夏の自然 ・夜空をみよう
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・拍の流れに乗ろう ・こころのうた 	図工	<ul style="list-style-type: none"> ・木々を見つめて
体育	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳 	総合	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなにやさしく

お知らせ & お願い

◎ 集金について

今月の集金は7,000円です。(学年費：2,000円) おつりのないよう1日(水)に持たせてください。

◎ 忘れ物について

理科や社会の教科書・ノートの忘れ物が目立ちます。時間割は、前日の夜に必ず揃えるようにさせてください。

◎ 自転車の乗り方について

自転車に乗れる範囲について、3・4年生は原則自分の住んでいる区内のみとなっています。(夏休みの許可申請時を除く) 道路上では、自転車も車両として扱われます。安全に乗れるよう、また、きまりを正しく理解できるように、ご家庭でもよく話し合ってください。

学びの窓から

先日から、鼓笛練習が始まりました。暑い中での練習ですが、「見せる音楽」として、一生懸命取り組んでいます。私自身、鼓笛というものは初体験でしたが、全体が一つになって動く様はとても美しかったです。毎回の反省用紙には、失敗したことをもとに、次のステップへの目標を明確にしている姿も見られます。この調子で、本番も”かっこよく”がんばってほしいと思います。以下に、感想を少し紹介します。

「足ぶみや回れ右の練習をしました。次で最後なので。次が一番いい練習にしたいです。」(I・Aくん)

「今日は校歌の歩き方をやりました。とても上手にできたと思います。これからもかっこよくやりたいです。」

(I・Yさん)

「この移動のしかたを忘れずに、鍵盤の指をしっかりとやりたい。」(K・Dくん)

「回れ右のタイミングがよく分かりませんでした。練習をしてすごい鼓笛にしたいです。」(M・Hくん)

すいせん図書読破！ ～多読賞への道～



ここ数日、続々とすいせん図書をすべて読み終えた人が出てきました。とてもすばらしいことです。本をたくさん読むことで、漢字を読んだり、登場人物の気持ちを考えたり、場面を想像したりと、さまざまな学習をすることができます。お互いの感想を比べながら、自分との感じ方の違いを楽しんでほしいと思います。これかも、多読賞目指してたくさん本を読んでください。